

森林づくり活動についての アンケート集計結果

(平成16年2月調査)

平成16年4月

林野庁 森林保全課

は じ め に

．調査の趣旨

森林づくり活動を自発的に行う団体の概要や活動状況を的確に把握し、その実態を分析し、施策展開の検討基礎資料とする。

．調査対象

調査対象団体は、平成15年10月31日現在、都道府県において把握している団体をいい、森林づくり活動を自発的に行う団体を対象とした。

なお、本調査において「森林づくり活動」とは、「目的とする森林を造成、維持するために、植え付け、下刈り、除伐、間伐、枝打ちなどの作業を行うこと」を言う。

．調査時点

この調査票で、活動に対する質問には平成16年1月1日現在又は、平成15年（平成15年1月1日から平成15年12月31日まで）に終了した活動について調査した。

．調査方法

平成15年10月に、森林づくり活動を実施しているボランティア団体の名称、所在地等について都道府県に調査を依頼し、報告のあった1,165団体すべてに平成16年1月に林野庁から調査票を送付した。

．集計方法

- （1）平成9年、平成12年の調査と同様の質問項目については対比した。
- （2）複数回答の項目については、有効回答数を分母として割合を示した。
- （3）調査年を特に明示していないものは、平成15年の調査による。

．その他

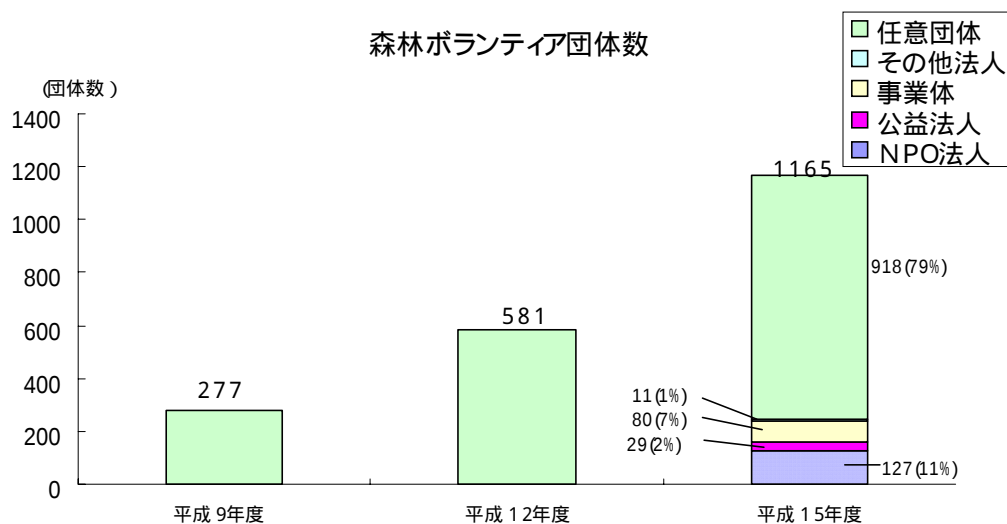
この調査は、農林水産省が、統計報告調整法第4条の規定に基づき総務大臣の承認を受けた承認統計として実施した。

[担当・問い合わせ先]

林野庁 森林整備部 森林保全課
森林ボランティア支援室
徳川、川畑、高濱
Tel:03-3502-8111 ext.6319,6322
E-mail volunteer@nm.maff.go.jp

「森林づくり活動についてのアンケート」集計結果

平成 9年	団体数	277	有効回答数	145(52%)
平成 12年	団体数	581	有効回答数	332(57%)
平成 15年	団体数	1,165	有効回答数	883(76%)



平成 9 年度、平成 1 2 年度は組織形態区分はしていない

1 貴団体の概要についてお伺いします。

(1) 活動を行う主な都道府県はどこですか。

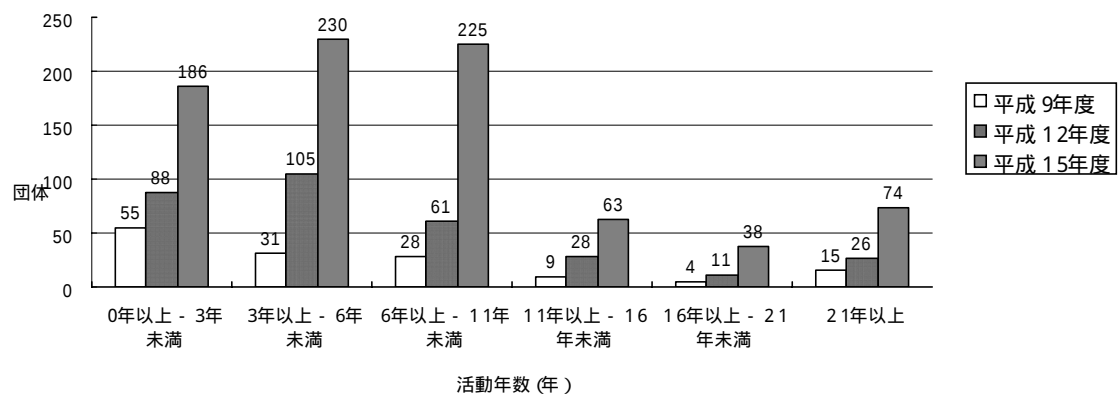
団体の主な活動都道府県

活動都道府県状況	活動都道府県数					計	
	1箇所	2箇所	3箇所	4箇所	5箇所以上	団体数	割合 (%)
	団体数						
事務所所在都道府県のみ	833					833	97
事務所所在都道府県とその他の都道府県の両方		6	4	1	10	21	2
その他の県のみ	9	2	0	1	1	13	1
合計	842	8	4	2	11	867	100

(2) 活動年数

活動年数 (年)	平成 9年度		平成 12年度		平成 15年度	
	団体数	割合 (%)	団体数	割合 (%)	団体数	割合 (%)
0年以上 - 3年未満	55	38	88	28	186	23
3年以上 - 6年未満	31	22	105	33	230	28
6年以上 - 11年未満	28	20	61	19	225	28
11年以上 - 16年未満	9	6	28	9	63	8
16年以上 - 21年未満	4	3	11	3	38	4
21年以上	15	11	26	8	74	9
合計	142	100	319	100	816	100

団体の活動年数



(3) 事務所の形態はどのようになっていますか。(一つ回答)

所有形態	平成 12年度		平成 15年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
特に定まっていない(無い場合を含む)	142	42	90	10
団体が所有	40	12	70	8
借り上げ	23	7	94	11
会員の自宅を利用	85	25	370	42
その他	49	14	246	29
合計	339	100	870	100

・「その他」：公共機関の施設、お寺等

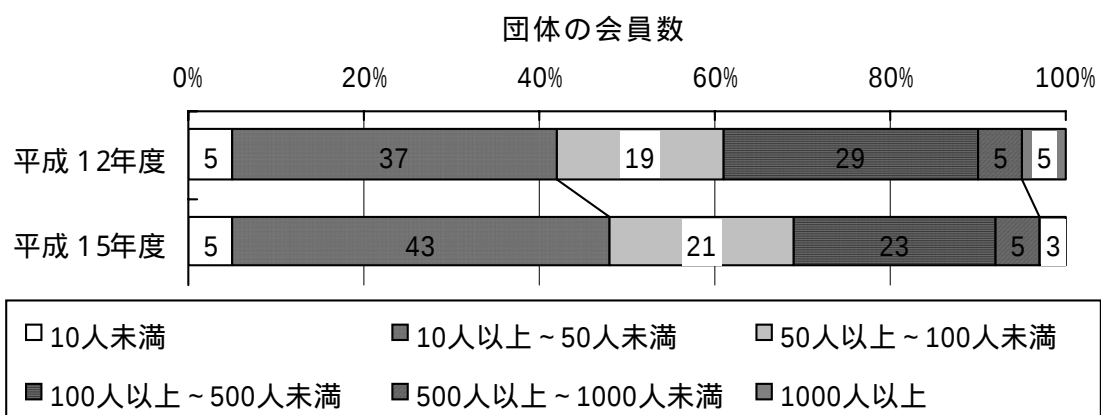
(4) 組織の形態はどのようになっていますか。(一つ回答)

組織形態	平成 9年度		平成 12年度		平成 15年度	
	団体数	割合 (%)	団体数	割合 (%)	団体数	割合 (%)
財団法人	4	3	3	1	14	2
社団法人	11	8	7	2	13	1
任意団体	117	83	288	88	671	76
NPO法人	9	6	22	7	107	12
事業体			7	2	70	8
その他法人					6	1
合計	141	100	327	100	881	100

その他法人：宗教法人、社会福祉法人等

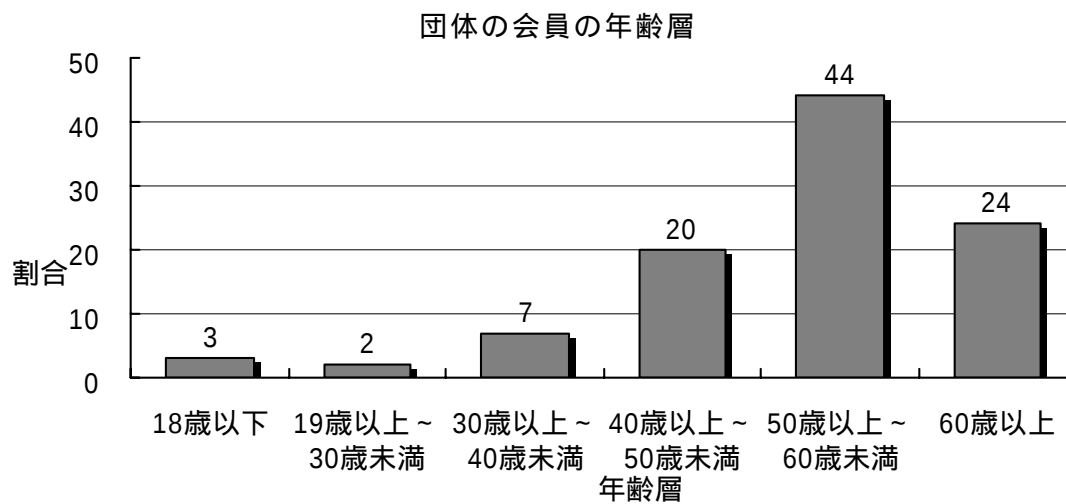
(5)-1 会員数はどのくらいですか。(一つ回答)

会員数	平成 12年度		平成 15年度	
	団体数	割合 (%)	団体数	割合 (%)
10人未満	15	5	44	5
10人以上～50人未満	121	37	344	43
50人以上～100人未満	64	19	170	21
100人以上～500人未満	96	29	183	23
500人以上～1000人未満	16	5	37	5
1000人以上	15	5	26	3
合計	327	100	804	100



(5)-2 会員が最も多い年齢層はどれですか。(一つ回答)

年齢層	回答数	割合 (%)
18歳以下	26	3
19歳以上～30歳未満	16	2
30歳以上～40歳未満	58	7
40歳以上～50歳未満	159	20
50歳以上～60歳未満	349	44
60歳以上	188	24
合計	796	100



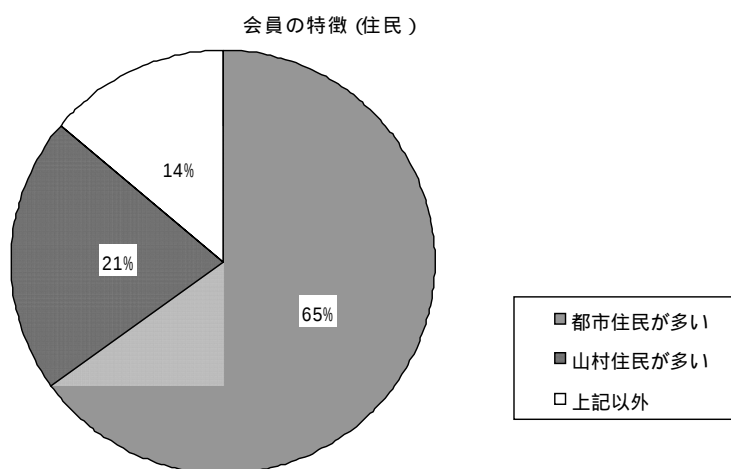
(6) 団体を構成する会員に関する主たる特徴は何ですか。次の1 及び2 にお答え下さい。

次の「・・・が多い」とは会員の約半数以上のものが該当する場合とします。

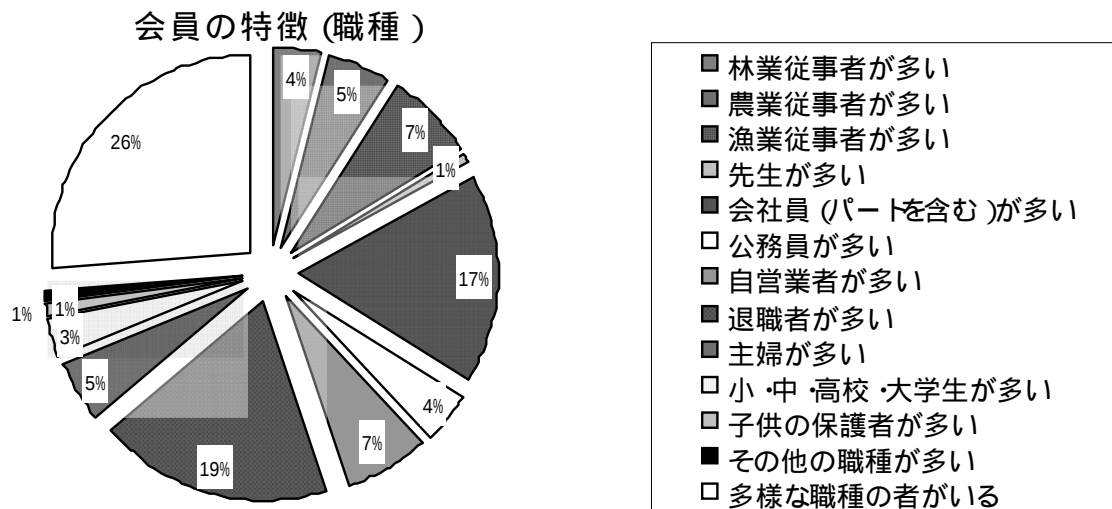
「山村」とは、林野面積の占める比率が高く、交通条件等に恵まれず、人口の比較的少ない箇所とします。

会員の特徴		回答数	割合 (%)
住民	都市住民が多い	551	65
	山村住民が多い	184	21
	上記以外	121	14
	計	856	100
職種	林業従事者が多い	35	4
	農業従事者が多い	46	5
	漁業従事者が多い	57	7
	先生が多い	5	1
	会社員 (パートを含む)が多い	143	17
	公務員が多い	34	4
	自営業者が多い	57	7
	退職者が多い	164	19
	主婦が多い	47	5
	小・中・高校・大学生が多い	28	3
	子供の保護者が多い	8	1
	その他の職種が多い	6	1
	上記に当てはまらず、多様な職種の者がいる	236	26
	計	866	100

1 住民について (一つ回答)



2 職種について（一つ回答）



(7) 団体の森林づくり活動に関する運営にかかわっているスタッフは何人ですか。

1 スタッフの数

スタッフ数	回答数	割合 (%)
0人	18	2
1以上～5人未満	195	24
5以上～10人未満	224	27
10以上～15人未満	177	22
15人以上	205	25
合計	819	100

2 うち専従の数

専従スタッフ数	平成12年度		平成15年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
0人	210	63	388	66
1以上～5人未満	78	24	162	27
5以上～10人未満	25	8	25	4
10以上～15人未満	18	5	6	1
15人以上			12	2
合計	331	100	593	100

- (8) 森林づくりに関する活動資金（事務局運営費を除く）は、主にどのようにして確保していますか。（複数回答可）

資金確保方法	平成 9年度		平成 12年度		平成 15年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
会費	107	74	240	75	488	63
うち定期的に徴収	73	50	139	43	299	39
寄付金	79	54	167	52	227	29
うち企業	13	9	32	10	67	9
補助金・助成金等	101	70	271	84	509	66
うち緑の募金、森林基金	35	24	127	39	239	31
収益事業	37	26	62	19	143	18
その他					196	25
合計	324	-	740	-	1563	-
	母数 145		母数 322		母数 771	

その他：自己負担等

- (9) 森林づくりに関する活動予算で主な支出科目は何ですか。（主なものを3つ以内回答）

支出科目	回答数	割合 (%)
資材費、作業器具購入費、燃料費	665	88
指導者謝金等	209	28
普及・広報費	306	40
交通費	191	25
人件費	137	18
事務局運営費	332	44
保険料	45	6
その他	117	15
合計	2002	-
	母数 754	

その他：通信費、原価償却費等

2 貴団体で行う活動のうち、森林づくり活動についてお伺いします。

(1) 森林づくりに関する活動資金は、事業費全体の何割を占めていますか。

事業費割合		平成 12年度		平成 15年度	
		回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
1割	半分以下	106	38	52	9
2割				52	9
3割				47	8
4割				24	3
5割	約半分	26	9	52	9
6割	半分以上	146	53	27	5
7割				34	6
8割				75	12
9割				57	10
10割				176	29
合計		278	100	596	100

(2) 活動の主な目的はどのようなことですか。(複数回答可)

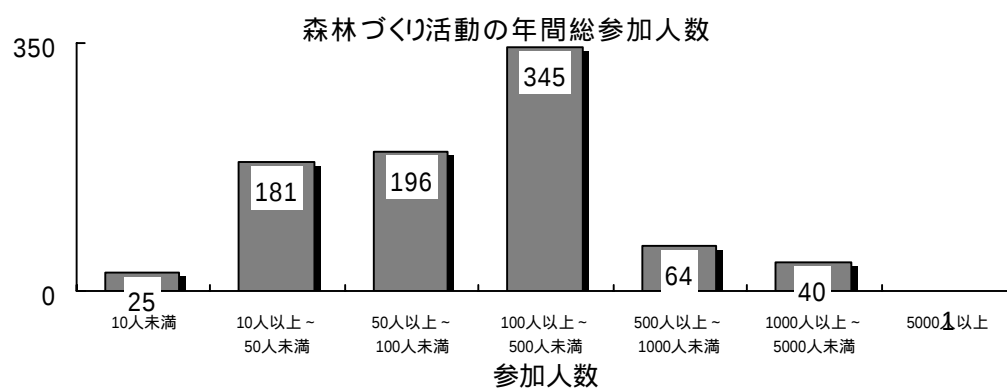
目的	回答数	割合 (%)
里山林等身近な森林の整備・保全	498	59
手入れの遅れている人工林の整備・保全	239	28
上流域(水源地)の森林の整備・保全	227	27
社会貢献活動	207	24
森林に関する普及啓発	323	38
地域づくり 山村と都市との交流	296	35
環境教育	385	45
魚付き林の整備、漁場の保全	22	3
その他	161	19
合計	2358	-

母数 849

その他：都市緑化、竹林整備等

(3) 森林づくり活動への年間総参加人数はどのくらいですか。(一つ回答)

参加人数	回答数	割合 (%)
10人未満	25	3
10人以上～50人未満	181	21
50人以上～100人未満	196	23
100人以上～500人未満	345	40
500人以上～1000人未満	64	8
1000人以上～5000人未満	40	5
5000人以上	1	0
合計	852	100



(4) 活動シーズン（期間）及びその期間の活動頻度はどの程度ですか。

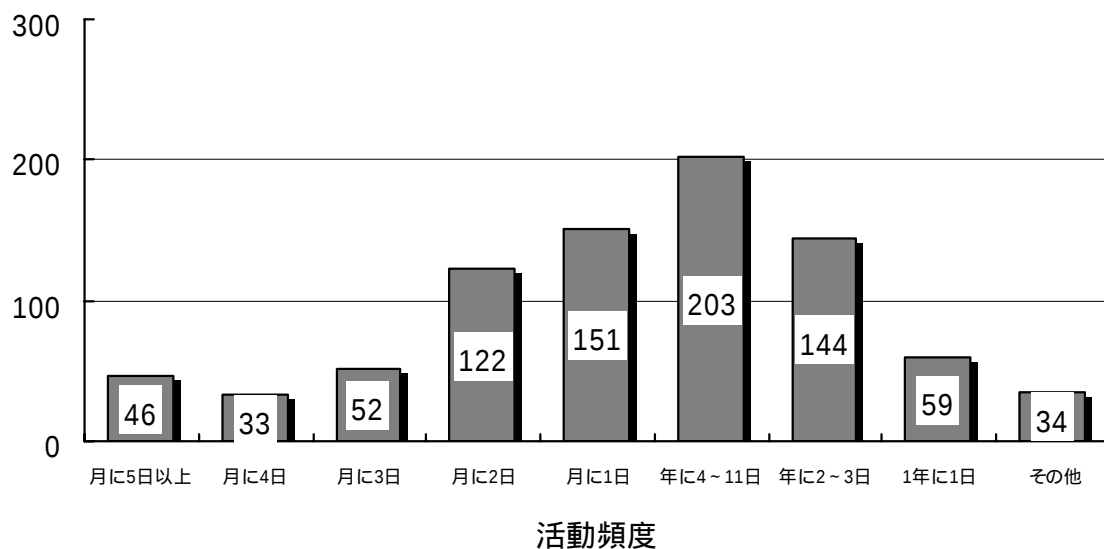
1 活動期間

期間	回答数	割合 (%)
1ヶ月～3ヶ月	90	14
4ヶ月～6ヶ月	105	16
7ヶ月～9ヶ月	156	24
10ヶ月～12ヶ月	304	46
合計	655	100

2 活動頻度（一つ回答）

活動頻度	回答数	割合 (%)
月に5日以上	46	5
月に4日	33	4
月に3日	52	6
月に2日	122	14
月に1日	151	18
年に4～11日	203	25
年に2～3日	144	17
1年に1日	59	7
その他	34	4
合計	844	100

活動期間の活動頻度



(5) 過去1年間（平成15年1月1日から平成15年12月31日まで）において、森林づくり活動のために実施した作業を内容毎にその実施面積を記入して下さい。（複数回答可）

距離 (m)	歩道作設	
	回答数	割合 (%)
3未満	4	2
3以上～5未満	0	0
5以上～10未満	0	0
10以上～20未満	6	3
20以上～50未満	22	11
50以上	174	84
回答数計	206	100

面積 (ha)	地植え		植え付け		下刈り		除伐		間伐		枝打ち		その他	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
3未満	137	87	314	89	369	76	215	81	242	80	155	80	68	75
3以上～5未満	11	7	16	5	50	10	21	8	19	6	17	9	6	7
5以上～10未満	6	4	9	3	41	8	16	6	21	7	19	10	7	8
10以上～20未満	1	1	7	2	21	4	6	2	15	5	1	1	3	3
20以上～50未満	1	1	3	1	4	1	4	2	2	1	1	1	2	2
50以上	1	1	3	1	2	0	2	1	2	1	0	0	5	5
回答数計	157	100	352	100	487	100	264	100	301	100	193	100	91	100

その他：つる切り、薬剤散布等

(6) 現地の森づくりに関する年間作業計画を作成していますか。(一つ回答)

年間計画作成の有無	回答数	割合 (%)
作成している	453	53
作成していない	404	47
合計	857	100

- 作成している場合は、どのような方法で作成しましたか。
(複数回答可)

作成方法	回答数	割合 (%)
団体スタッフ等が作成	321	71
会員全体で作成	91	20
現地検討会を開催し作成	66	15
林業の専門家に指導を受けて作成	81	18
行政の指導を受けて作成	73	16
森林所有者が作成した作業計画を使用	20	4
地域住民の意見を反映して作成	38	8
その他	21	5
合計	711	-

母数 453

その他：複数の作成主体等

(7) 他団体等との間のネットワークに参加していますか。(一つ回答)

ネットワーク参加の有無	回答数	割合 (%)
参加している	493	58
参加していない	357	42
合計	850	100

- 参加している場合は、どのようなネットワークに参加していますか。
(複数回答可)

参加ネットワークの種類	回答数	割合 (%)
全国の森林に関するネットワーク	116	24
全国の森林に限定されないネットワーク	39	8
都道府県内の森林に関するネットワーク	279	57
都道府県内の森林に限定されないネットワーク	98	20
地域内の森林に関するネットワーク	102	21
地域内の森林に限定されないネットワーク	79	16
その他	28	6
合計	741	-

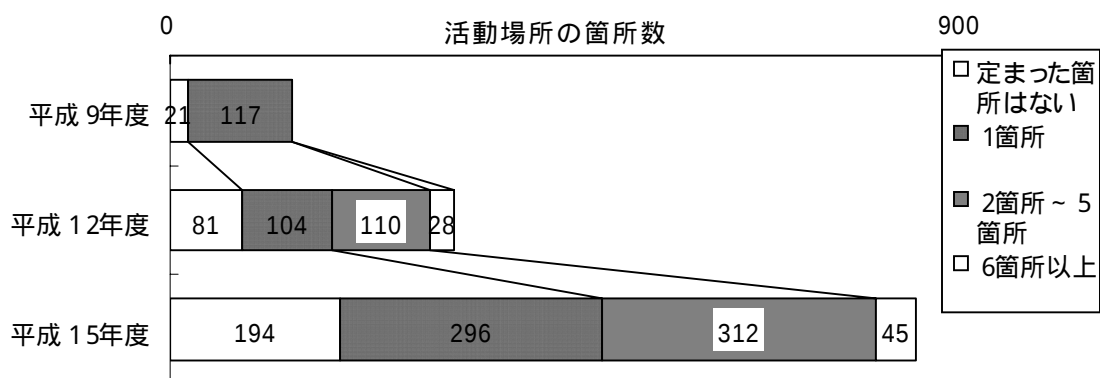
母数 493

その他：地域分けでの分類不可能なもの等

3 森林づくり活動を行っている場所についてお伺いします。

(1) 活動の場所は決まっていますか。(一つ回答)

活動場所の箇所数	平成 9 年度		平成 12 年度		平成 15 年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
定まった箇所はない	21	15	81	25	194	23
1箇所	117	85	104	32	296	35
2箇所～5箇所			110	34	312	37
6箇所以上			28	9	45	5
合計	138	100	323	100	847	100



(2) 活動の対象としている森林は、主にどのような森林ですか。(複数回答可)

対象森林の形態		平成 12年度		平成 15年度	
		回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
人工林	針葉樹	129	40	207	25
	広葉樹	56	17	88	11
	混交林	45	14	168	20
伐採跡地・荒れ地		63	20	204	24
天然林（雑木林を含む）		112	35	338	40
竹林		39	12	136	16
その他				87	10
合計		444	-	1228	-

母数 322 母数 840

その他：海岸林、森林公園等

(3) 活動している森林は、誰の所有ですか。(複数回答可)

森林の所有者	平成 9年度		平成 12年度		平成 15年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
国 (森林管理署)	38	26	72	22	190	23
都道府県	23	16	54	17	159	19
市町村	66	46	132	41	373	44
林業公社・公団造林等	8	6	12	4	19	2
会社等	4	3	17	5	32	4
個人	49	34	148	46	367	44
共有林、財産区	18	12	54	17	143	17
その他					63	8
合計	206	-	489	-	1346	-
	母数 145		母数 322		母数 845	

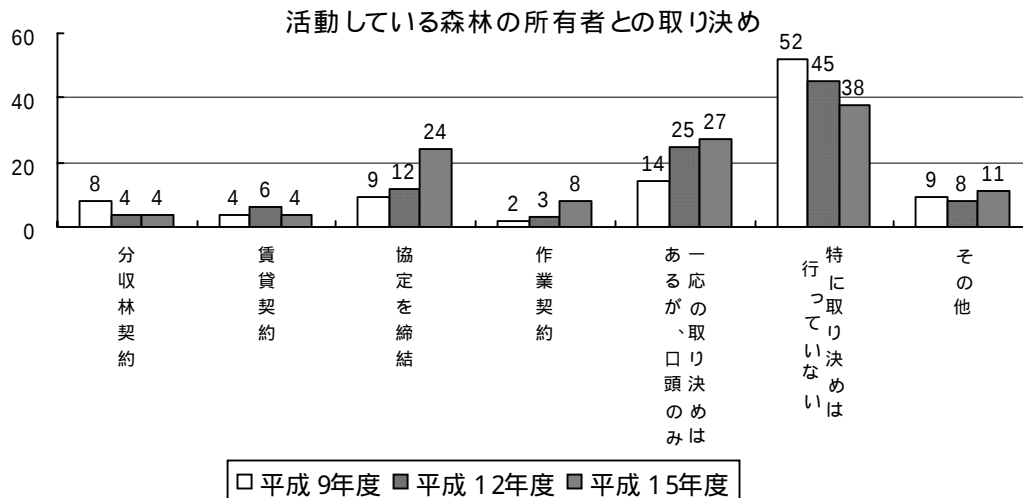
その他：他省庁等

(4)-1 活動している森林の所有者と何らかの「取り決め」は行っていますか。

(複数回答可)

取り決め方法	平成 9年度		平成 12年度		平成 15年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
分収林契約	11	8	13	4	37	4
賃貸契約	6	4	18	6	37	4
協定を締結	13	9	39	12	198	24
作業契約	3	2	9	3	70	8
一応の取り決めはあるが、口頭のみ	20	14	82	25	226	27
特に取り決めは行っていない	76	52	145	45	315	38
その他	13	9	26	8	91	11
合計	142	-	332	-	974	-
	母数 145		母数 322		母数 830	

その他：入林届、占有許可等



(4)-2 上記の取り決めについて、期間などはどのようになっていますか。

1 期間はどの程度ですか

期間の平均 13年間 ((最小値)1日～(最高値)無期限)

2 使用料などを払っている場合

使用料の平均 60,891 円/年・ha ((最小値)0円/年・ha～(最高値)900,000円/年・ha)

(5) 活動箇所が決まっている場合、活動場所の森林面積及び林齢はどの程度ですか。

1 活動森林面積

活動対象森林面積	回答数	割合(%)
3ha未満	660	62
3ha以上～5ha未満	127	12
5ha以上～10ha未満	96	9
10ha以上～20ha未満	80	7
20ha以上～50ha未満	58	5
50ha以上	56	5
回答数計	1077	100

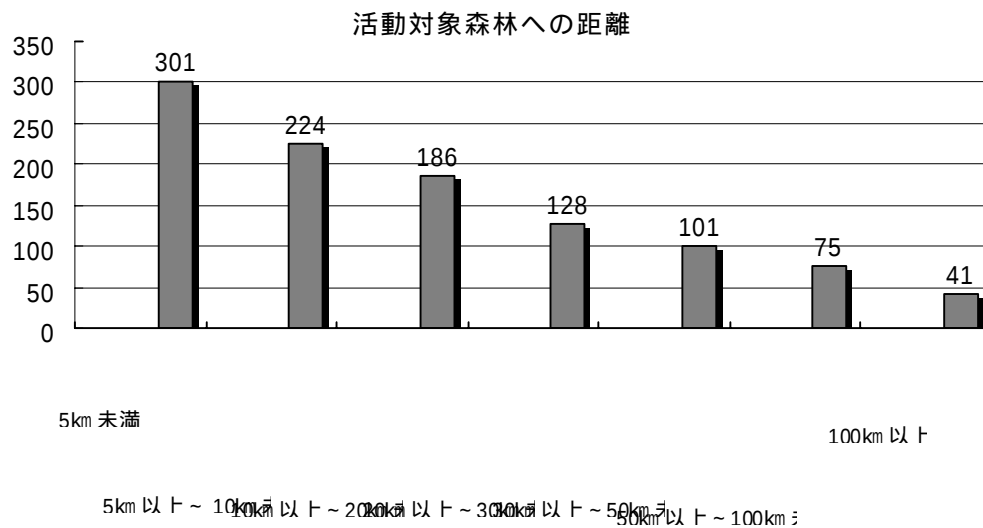
2 活動森林林齢

活動対象森林の林齢	全体
林齢の平均(年)	24

(6) 活動対象の森林は、事務所からはどの程度離れていますか。(複数回答可)

活動対象森林への距離	回答数	割合(%)
5km 未満	301	37
5km 以上～10km 未満	224	28
10km 以上～20km 未満	186	23
20km 以上～30km 未満	128	16
30km 以上～50km 未満	101	12
50km 以上～100km 未満	75	9
100km 以上	41	5
合計	1056	-

母数 810



4 森林づくり活動における課題等についてお伺いします。

- (1) 森林づくり活動で特にご苦勞されている点はどのような点ですか。
(主なものを3つ以内回答)

苦勞している点	平成 9年度		平成 12年度		平成 15年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
資金確保	67	46	176	55	473	57
活動の場などの情報	14	10	27	8	73	9
市民団体相互の情報交換	10	7	16	5	23	3
所有者等との信頼感の確保	15	10	35	11	67	8
社会的認識の確保	37	26	60	19	136	16
活動の場の確保	29	20	60	19	116	14
指導者の養成 確保	43	30	99	31	195	23
参加者の確保	76	52	144	45	406	49
安全の確保	49	34	102	32	196	24
会員意識、責任感の低下					95	11
会員の技術レベル					82	10
事務運営					146	18
その他					61	7
合計	340	-	719	-	2069	-
	母数	145	母数	322	母数	833

その他：特になし等

- (2) 森林ボランティア活動を進める上で、行政に期待することは何ですか。
(主なものを3つ以内回答)

期待すること	回答数	割合 (%)
活動費の資金的援助	562	69
その他資金的な援助	101	12
活動場所に関する情報提供	185	23
活動内容に関する情報提供	115	14
その他の情報提供	18	2
森林所有者との調整	107	13
森林ボランティア活動への参加、共催、後援	338	41
技術の指導や研修会の開催	185	23
安全の指導や研修会の開催	113	14
指導者育成	140	17
協定・技術認定への承認	27	3
その他	70	9
合計	1961	-
	母数	820

その他：特になし等

5 森林づくりにあたっての安全の確保や指導者についてお伺いします。

(1)-1 この2年間程度の間で、森林づくり作業中に、怪我をしてしまった方はいますか。

合計 449人

- 怪我をした人がいる場合は、その怪我の程度はどうでしたか。(複数回答可)

怪我の程度	平成9年度		平成12年度		平成15年度			
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	団体数	割合(%)
1ヶ月以上休業が必要な怪我	15	100	11	100	17	4	13	2
3日～1ヶ月未満の休業が必要な怪我					29	6	22	3
1日～3日未満の休業が必要な怪我					10	2	9	1
休業は必要ないが通院の必要な怪我					117	26	71	8
通院の必要のない軽微な怪我					276	62	99	12
いない							650	77
計	15	100	11	100	449	100	864	-

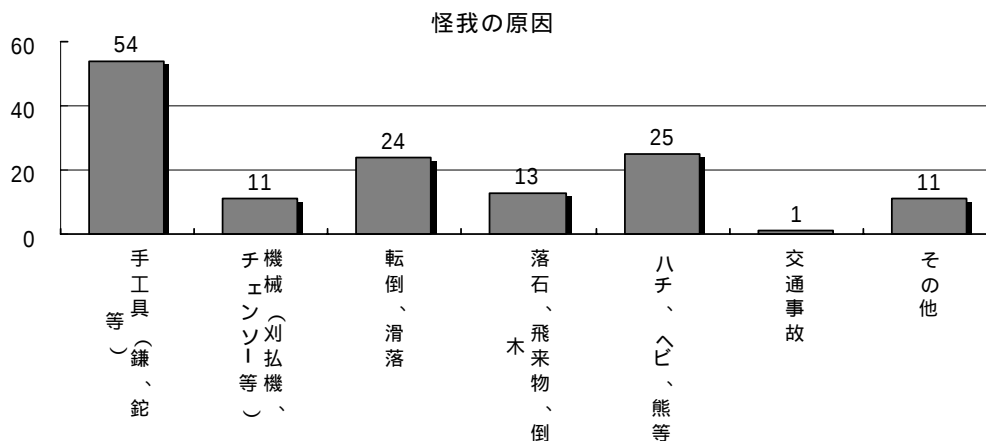
母数 846

(1)-2 (1)-1で「怪我をした人がいる」と応えた方で、その怪我の原因は何でしたか。(複数回答可)

怪我の原因	回答数	割合(%)
手工具(鎌、鉋等)	104	54
機械(刈払機、チェーンソー等)	22	11
転倒、滑落	47	24
落石、飛来物、倒木	25	13
ハチ、ヘビ、熊等	48	25
交通事故	2	1
その他	22	11
合計	270	-

母数 193

その他：ゴミ、枝等



(2) 傷害保険などに加入していますか。(一つ回答)

加入の有無	平成 9 年度		平成 12 年度		平成 15 年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
加入している	110	76	252	78	613	74
加入していない	35	24	70	22	220	26
合計	145	100	322	100	833	100

平成 15 年度に加入しているとの回答を得た 613 団体の加入状況は、森林ボランティア保険に 187 団体、ボランティア保険に 201 団体、レクリエーション保険に 147 団体、一般傷害保険・スポーツ保険等のその他保険に 127 団体となっている(複数回答)。

(3) 緊急時の連絡体制について何か配慮していますか。(一つ回答)

緊急連絡体制への配慮	平成 12 年度		平成 15 年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
している	136	47	358	44
していない	142	49	425	52
その他	11	4	31	4
合計	289	100	814	100

その他：携帯電話のみ、場所により変える等

(4)-1 会員の中には技能面での指導者はいますか。(一つ回答)

技術指導者の有無	平成 9 年度		平成 12 年度		平成 15 年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
いる	93	65	218	72	547	65
いない	49	35	84	28	294	35
合計	142	100	302	100	841	100

- 「いない」とされた方は、どのように対応されていますか。
(複数回答可)

対応の内容	平成 9 年度		平成 12 年度		平成 15 年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
森林所有者からアドバイスを受けている	12	24	23	27	48	16
地元の森林組合からアドバイスを受けている	21	43	37	44	109	37
知人等外部の人に来てもらっている	5	10	21	25	54	18
森林インストラクターに依頼している	7	14	16	19	25	8
その他	18	37	34	40	78	26
合計	63	-	131	-	314	-
	母数	49	母数	84	母数	294

その他：森林管理署、県職員に依頼等

- (4)-2 会員の中には森林づくりに関する技能を持ち、森林整備を請負で作業できる方はいますか。(一つ回答)

請負作業のできる人の有無	回答数	割合 (%)
いる	375	45
いない	451	55
合計	826	100

- (4)-3 会員の中に林業関係の資格等をお持ちの方はいますか。(一つ回答)

林業関係等資格取得者の有無	回答数	割合 (%)
いる	455	56
いない	357	44
合計	812	100

- 「いる」とされた方は、どのような資格等を何人がお持ちですか。
(複数回答可)

資格名	人数
森林インストラクター資格	1024
緑化技術資格 (樹木医、樹医等)	278
専門的技術資格 (技術士、林業技士等)	300
普及指導資格 (林業改良普及員、林業専門技術員等)	541
機械使用関係 (チェーンソー取扱特別教育 (講習会) 受講者等)	2590
安全管理に関する資格 (安全衛生指導員等)	319
その他	1
合計	5053

- (4)-4 会員や参加者に対して技術面での指導をどのように行っていますか。
(複数回答可)

技術指導の有無	回答数	割合 (%)
していない	158	19
外部での研修会に参加させる	176	21
団体で研修会を行っている	130	16
活動毎に指導を行っている	528	63
その他	45	5
合計	1037	-

母数 835

その他：各自で行っている等

(5) リーダー養成の研修等へどなたか参加されましたか。(一つ回答)

養成研修参加の有無	平成 12年度		平成 15年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
参加している	177	56	389	46
参加していない	139	44	448	54
合計	316	100	837	100

- 「参加している」された方は、どのような研修に参加されましたか。
(複数回答可)

研修種類	平成 12年度		平成 15年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
行政機関の実施する研修へ参加している	119	56	258	66
団体等が実施する研修へ参加している	81	38	218	56
その他	12	6	13	3
合計	212	100	489	-

母数 389

その他：自ら実施する等

- また、どのような研修内容でしたか。(複数回答可)

研修内容	回答数	割合 (%)
作業知識・技術力	284	73
指導知識	172	44
企画・運営	176	45
環境教育	202	52
道具整備	108	28
機械の使用技術	183	47
その他	16	4
合計	1141	-

母数 389

その他：団体相互の交流等

(6)-1 森林づくりの作業にあたって、安全指導をどのように行っていますか。

(複数回答可)

安全指導方法	回答数	割合 (%)
特に考えていない	62	7
各自に任せている	211	25
外部の研修会に参加させている	100	12
団体の研修会を行っている	105	13
活動毎に指導を行っている	546	65
定期的に注意喚起している	141	17
その他	24	3
合計	1189	-

母数 838

その他：安全管理を外部委託等

(6)-2 森林づくりの作業にあたっては、安全マニュアル等を使用していますか。

(複数回答可)

安全マニュアルの使用状況	平成12年度		平成15年度	
	回答数	割合 (%)	回答数	割合 (%)
行政機関や他の団体等が作成したものを活用している	112	36	257	31
独自に作成したものを活用している	31	10	76	9
特に使用していない	157	50	512	62
その他	13	4	17	2
合計	313	100	862	-

母数 831

その他：参加者により対応を変える等

(7) チェンソー等の機械器具を使用した活動を行いますか。(一つ回答)

機械器具の使用の有無	回答数	割合 (%)
使用する	478	57
使用しない	361	43
合計	839	100

- 「使用する」とされた方は、その頻度をお書き下さい。

機械器具使用の有無			計
使用する			478
	1ヶ月当たり 使用頻度	1団体当たり使用する人の平均(人)	7
		1団体当たり使用総日数の平均(日)	8

- 6 最後に、市民活動に対する国や都道府県、市町村や支援団体の制度・支援措置について、現在の問題点、今後の課題、ご意見等お考えをお聞かせ下さい。

分類	主な問題点、課題、意見	回答数
1. ボランティア活動の制度・支援措置	制度・支援措置の拡充	79
	財政的な制度・支援措置の拡充	38
	制度や支援措置の利用の申請・手続きが面倒	10
	技術力の制度・支援措置の拡充	6
	長期的または継続性のある制度の創設	6
2. 普及啓蒙、広報活動について	普及啓蒙、広報活動の充実	18
	活動のための支援制度、活動状況等の情報提供が不足	12
3. ボランティア活動の推進体制について	行政の積極的な参加	9
	官民協働パートナーシップの確立が必要	16
	学校教育との連携が必要	10
4. 問題点、課題	人材の育成、指導者の育成が不足	18
	ボランティア参加者の減少	13
	ボランティアの高齢化	7

内容不明や自団体の紹介等を除く